

ガス警報器 (LPガス用)

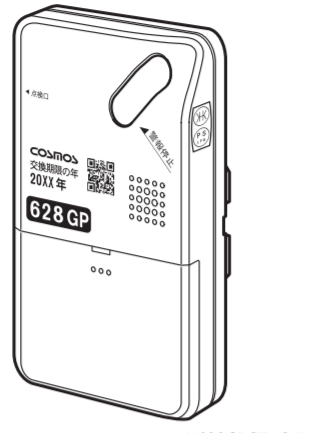
2段階有電圧出力
マイコンメータ運動型
誤報防止型
高圧ガス保安協会検定合格品

型式 **XH-628GP** 電源プラグ抜き出力機能つき

取扱説明書 [保証書付]

このたびは、ガス警報器をお買い求めいただきありがとうございます。
ご使用になる前に、この取扱説明書を最後までお読みいただき、正しくお使いください。
お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに、必ず保管してください。
なお、万一、本書を紛失されたときは、お買い求めの販売店にお問い合わせください。

- この警報器はプロパンガス、ブタンガスなどの液化石油ガス(以下LPガス)を検知します。
都市ガスをご使用のご家庭には、都市ガス用のガス警報器を設置してください。
- 不完全燃焼および酸素欠乏による中毒防止用ではありません。
- ガス検知部にガスが到達しないときは、警報機能が働きます。
- ガスもの発生を未然に防止する装置ではありません。
- ガスものなどによる損害については、責任を負いかねますのでご了承ください。
- 取付場所から離れたところで発生したガスものや、他の部屋で発生したガスものには警報を発しないことがあります。
- 警告表示「警報器が鳴ったら」ステッカーをよくお読みください。
警告表示「警報器が鳴ったら」ステッカーに緊急連絡先が記入されていることを確かめてください。



もくじ

1. 安全上のご注意	2
2. 各部のなまえとはたらき	3
3. ガス警報機能	4
4. その他の機能	9
5. ご使用方法	10
6. 点検方法	11
7. お手入れのしかた	12
8. 故障かな?と思ったら	13
9. アフターサービスについて	14
10. 仕様	14

施工説明 [施工される方へ]

新コスモス電機株式会社

本社 7532-0036 大阪市淀川区三津屋中2-5-4 (06)6308-3155(株)

【北海道】札幌 (011)291-1101(株) (02)951-2650(株)

【東北】仙台 (022)295-6061(株) 静岡 (054)255-1901(株)

【北陸】金沢 (076)234-5611(株) 【関西】大阪 (06)6308-3155(株)

【関東】東京 (03)5403-2708(株) 【中国】岡山 (086)435-5087(株)

新潟 (025)365-1390(株) 広島 (082)568-2800(株)

【九州】福岡 (092)431-1881(株)

4 部屋に入り、ガス栓や器具栓を開める。

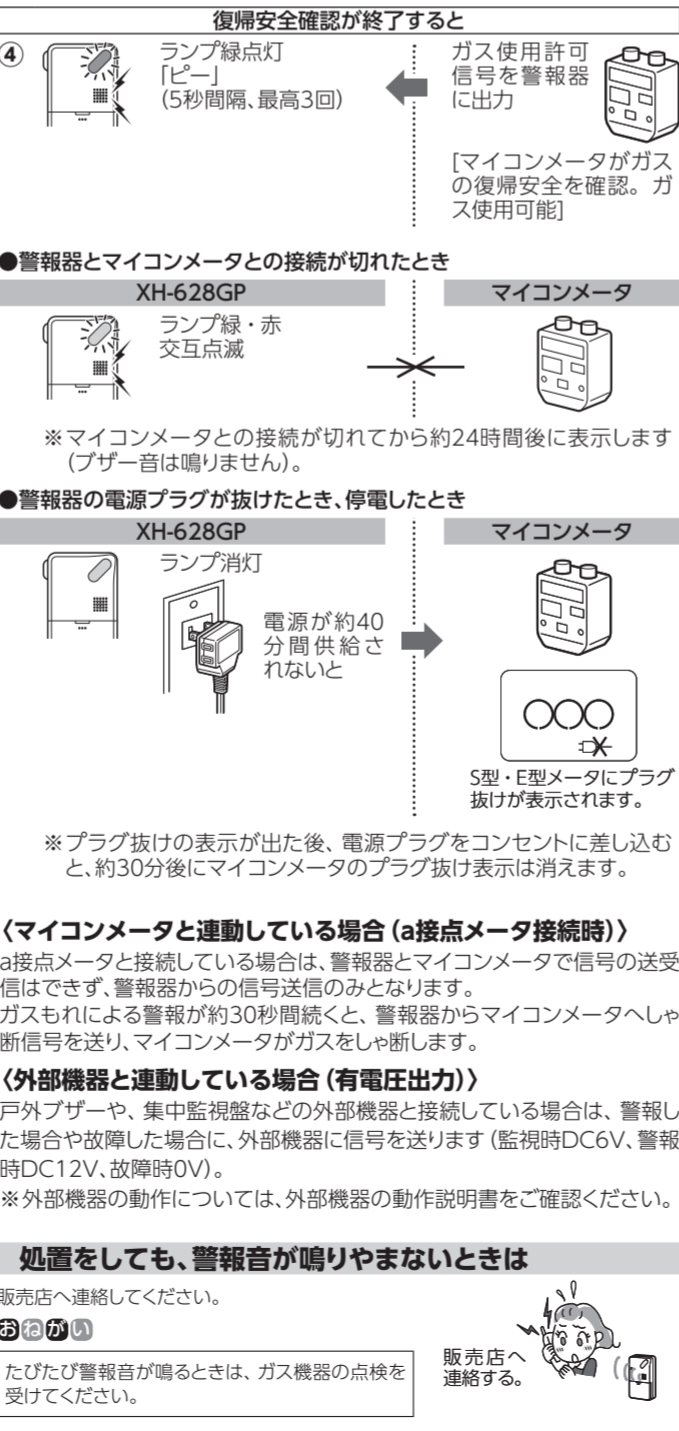
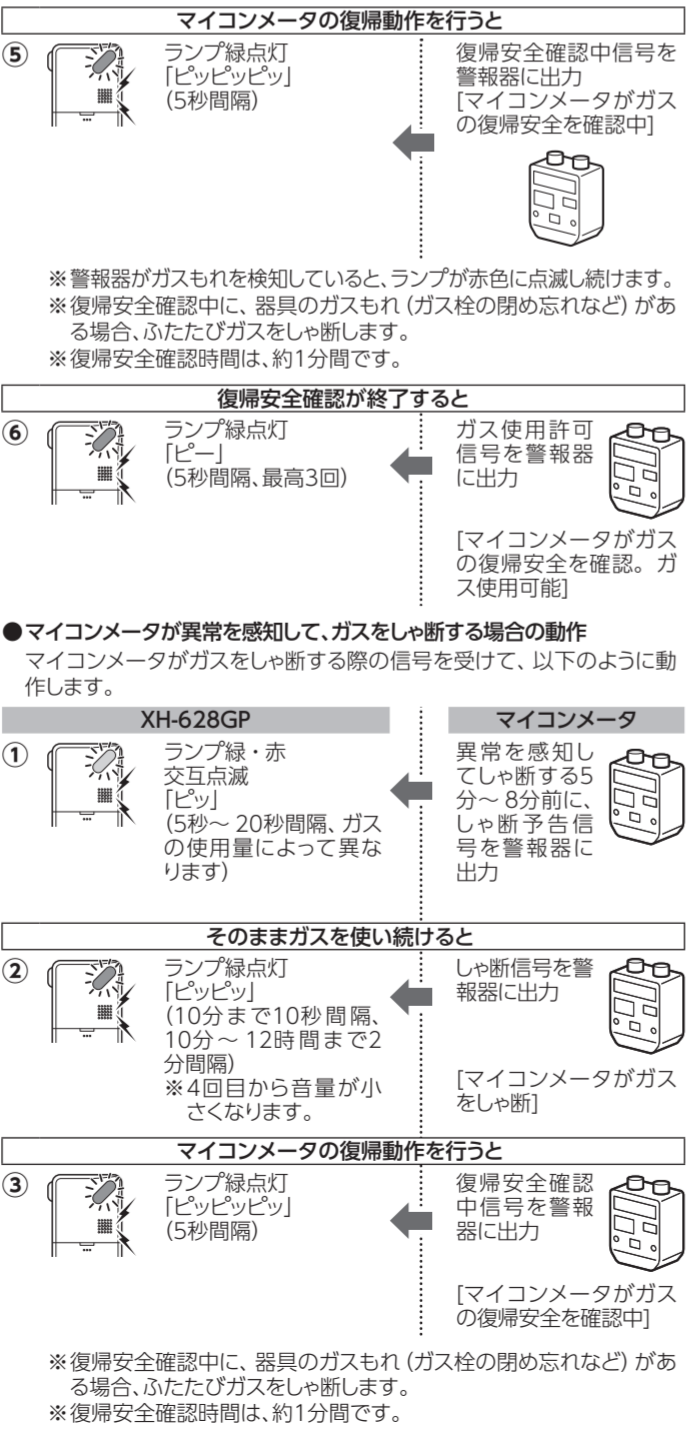
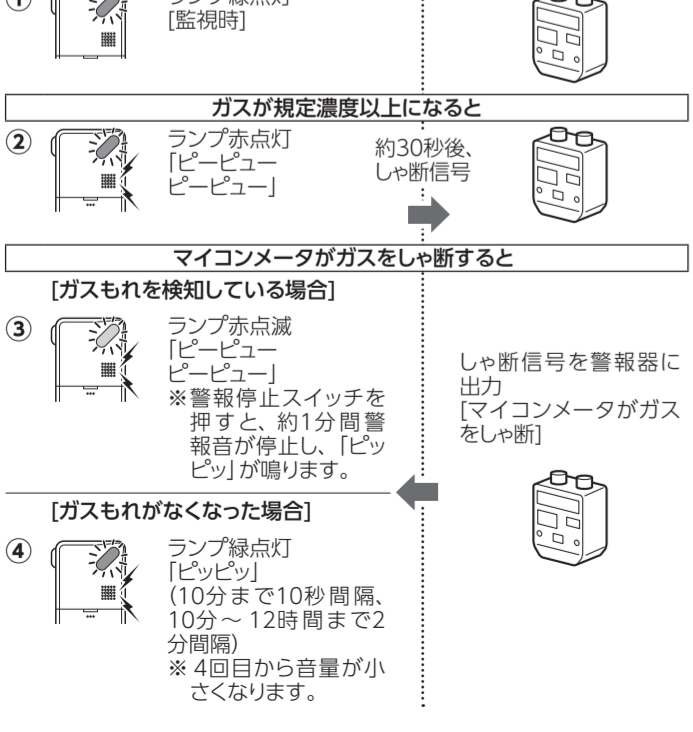
ガスコンセント接続の場合、ガスコンセントからソケットを外してください。

5 ガスもの原因を確認する。

原因としては、煮こぼれ、ゴム管の外れ、ゴム管の亀裂、ガス機器の立ち消えなどが考えられます。

＜マイコンメータと運動している場合 (S型・Eメータ接続時のみ)＞

S型・Eメータと接続している場合は、警報器とマイコンメータで信号の送受信を行い、以下のように動作します。



ガス警報器 (LPガス用)

型式 **XH-628GP**

このたびはガス警報器をおもていただき誠にありがとうございます。
この製品は高圧ガス保安協会検定に合格した警報器です。従って正常な使用状態では故障の心配はありませんが、保証期間中万一異常を生じた場合は、速やかに販売店に連絡し、本書を提示してください。次の要領で下記の方が点検または交換いたします。

保証書

（実施者）販売元（取付してください）

（保証者）発売元

（保証者）製造元 **新コスモス電機株式会社**

※保証の適用除外

※お願ひ

※おさま

お名前	TEL
ご住所	

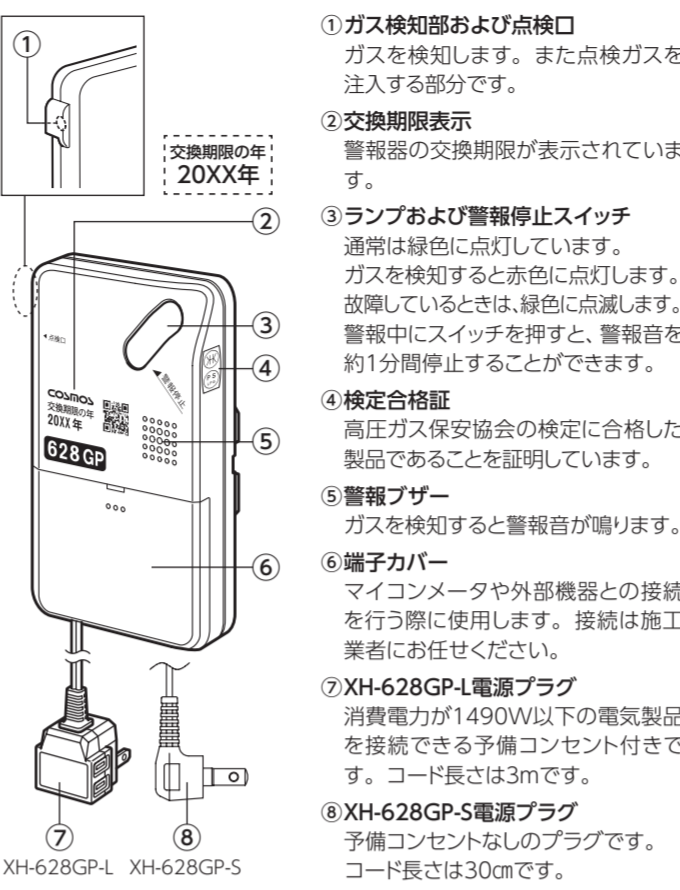
1.安全上のご注意

ご使用前に必ずお読みいただき、お客さまや他人への危害や損害を未然に防止するために、必ずお守りください。
注意事項は、誤った取り扱いによる危害や損害の程度を、以下の表示で区分しています。

- △危険** 誤った取り扱いをすると「死亡または重傷を負う危険が切迫して生じる場合が想定される」内容を示します。
- △警告** 誤った取り扱いをすると「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容を示しています。
- △注意** 誤った取り扱いをすると「傷害を負う可能性および物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容を示しています。



2.各部のなまえとはたらき



予備コンセントを使用する場合は

△警告

△注意

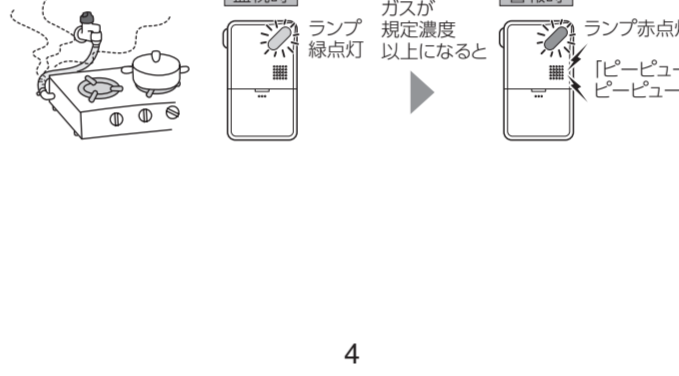
ランプ状態・表示内容について

ランプの動作は、事象によって下表のように表示されます。

事象	ランプの状態	表示内容
電源を入れたとき	緑点灯	1秒に1回点滅 消灯 1秒 緑色
交換期限お知らせ機能解除している場合	緑点灯	1秒に2回点滅 消灯 緑色
通常動作 (監視時)	緑点灯	連続して点灯 緑色
警報時	赤点灯	連続して点灯 赤色
交換期限を過ぎた場合	緑・赤交互点滅	2秒に1回点滅 消灯 1秒 緑色
故障警報時	緑高速点滅	1秒に4回点滅 消灯 緑色
S型・E型マイコンメータ接続時	しゃ断予告	1秒に1回交互点滅 消灯 1秒 緑色 赤色
	しゃ断復帰安全確認中使用許可	連続して点灯 消灯 緑色
	メータとの配線異常の場合	1秒に2回交互点滅 消灯 1秒 緑色 赤色

3. ガス警報機能

警報器周囲のガスが規定濃度以上になると警報を発します。



ガスものが無いのに警報音が鳴り、ランプが赤色に点灯しているときの処置のしかた

- ドアや窓を開け、しばらく換気を続ける。
- 警報の原因がわかっている場合は、電源プラグを抜かず警報停止スイッチを押す。
- 警報器周囲のガスが規定濃度以下になると、ランプが赤色点灯から緑色点灯に変わり警報音が停止する。

4 警報音が鳴ったり、ランプが赤色に点灯した原因を確認する。

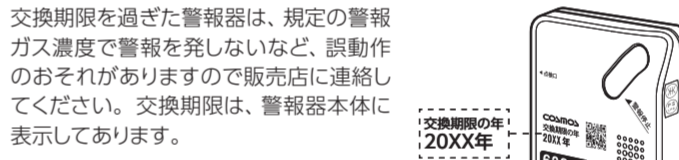
- スプレー式の殺虫剤やヘアスプレーなどを、警報器の近くで使っていませんか。
- 芳香剤などの濃いガスが警報器にかかっていますか。
- 溶剤、シンナー、ベンジンなどを大量に使用していませんか。
- フロリングのワックス、溶剤を含む接着剤を使用していませんか。
- 長時間、部屋を閉め切っていませんか。
- みりんや酢などの調味料成分を含んだ蒸気が、警報器に大量にかかっていますか。
- 可燃性のガスなどを使用していませんか。
- 警報器の通常の電圧範囲はAC100V±10Vです。それ以外で使用していませんか。

4. その他の機能

交換期限お知らせ機能

警報器の交換期限を過ぎるとランプがゆっくり緑色に点滅^{※1}します。(交換期限お知らせ機能)

△注意



警報音確認機能



鳴動原因表示機能

過去10日間に警報器が動作したかどうかを確認することができます。警報停止スイッチを約1秒間押し、過去10日以内で最後に行なった警報器の動作を、下表のランプ表示でお知らせします。

過去の警報器の動作	ランプの状態
警報なし	-
ガス警報	1秒間赤点灯
故障警報	1秒間に2回赤点滅
マイコンメータのしゃ断予告信号を表示 ^{※2}	1秒間に1回緑点滅
マイコンメータのしゃ断信号を表示 ^{※2}	1秒間に2回緑点滅
マイコンメータの復帰安全確認中信号を表示 ^{※2}	1秒間に3回緑点滅
マイコンメータのガス使用許可信号を受けて、以下のよう動作します。	1秒間緑点灯
マイコンメータとの誤配線表示 ^{※2}	1秒間に1回緑・赤交互点滅

5.ご使用方法

- 使用するとき**
- △警告**
 - 電源電圧AC100V以外で使用しないでください。
 - △注意
 - 点検ガス採取器は、お子様の手の届かない場所で保管してください。
 - ガスを入しても警報音が鳴らないときは、P.14「9.アフターサービスについて」をお読みください。
 - 点検ガスがかけられないときは、警報音が鳴りやまなくなることがあります。

警報音が鳴ったときの処置のしかた

- △危険** 警報音が鳴っている間は、以下の内容を必ず守ってください。爆発のおそれがあります。
- ガス栓や器具栓を開める。**
- ガスがなくなれば、警報音が停止する。**

4 ガスもの原因を確認する。

△危険

- 部屋に入らない。
- ガスメータ近くのメータガス栓を開める。
- ガスものがなくなれば、警報音が停止する。
-
-

- 警報器や電源プラグ(予備コンセントを含む)を水につけたり、水をかけたりしないでください。
- 警報器をお手入れするとき以外は、電源プラグを抜かないでください。
- 警報器に耳を近づけて、警報音を聞かないでください。
- 警報器の電源プラグに大きな力をかけないでください。
- 取付位置を移動させないでください。
- 警報器の近くに物やラジオなどを使用しないでください。
- 警報器の前部に物を置いたり、取り付けたりしないでください。

6. 点検方法

日常点検

日常点検は、ランプが緑色に点灯していることを確認してください。

△警告

- 点検ガス採取器は、お子様の手の届かない場所で保管してください。
- ガスを入しても警報音が鳴らないときは、P.14「9.アフターサービスについて」をお読みください。
- 点検ガスがかけられないときは、警報音が鳴りやまなくなることがあります。

7. お手入れのしかた

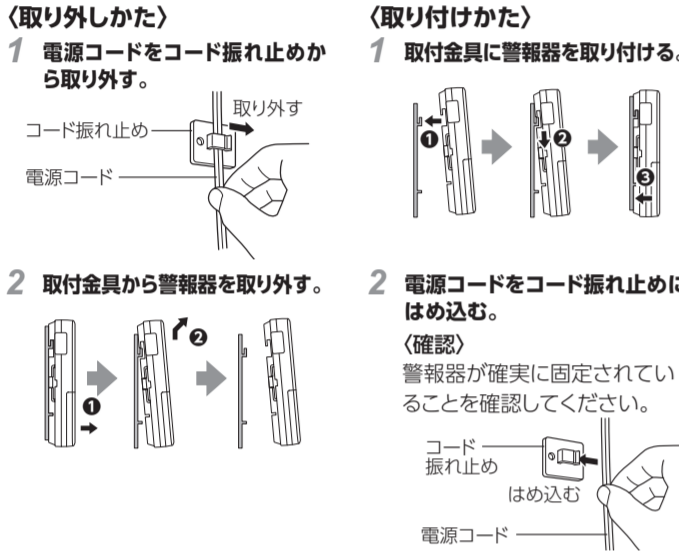
△注意

- 警報器をお手入れするときは、必ず警報器の電源プラグを抜いてください。感電やけがの原因となります。

おねがい

- お手入れするときは、警報器の内部に水が入らないように注意してください。

お手入れの際の警報器の取り付け・取り外し



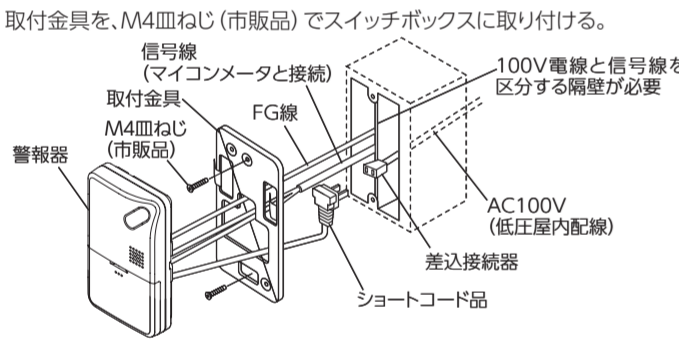
お手入れ

- 警報器の表面が汚れた場合は、水または石けん水で濡した布を、よくしぼってふき取ってください。

8. 故障かな?と思ったら

Table with columns: ころなときは (When it happens), ここを確認して (Check here), こう処置してください (How to deal with it). Rows include issues like 'ランプが消灯している' (Lamp is off), 'ランプが緑色・赤色に交互に点滅している' (Lamp flashes green/red), etc.

*3: そのままガスを使い続けると、マイコンメータがガスをしゃ断します (マイコンメータがガスの使いすぎや長時間のガスの使用、器具のガスもれを検知し、ガスをしゃ断する機能によるものです)。



3-2 警報器の取り付け (コード振れ止めの取り付けを含む)

△注意 section with text and illustrations for installation. It includes instructions like '● 警報器を取り付ける際には、電源プラグをコンセントから抜いて、作業を行ってください。' and diagrams for securing the plug and device to the wall.

おねがい

余った電源コードは、ガス検知の妨げにならないよう、警報器のガス検知部から離して置いてください。

3-3 マイコンメータ・外部機器との接続

- FG線および信号線の接続は確実に行ってください。

準備いただくもの: マイナスドライバー、ニッパー、信号線、FG線. Includes a diagram showing the removal of the terminal cap and insertion of the wire into the terminal block.

9.アフターサービスについて

- 添付の保証書に基づき、保証期間は警報器本体に表示された交換期限の期限内となります。

10.仕様

Specification table with columns: 項目 (Item), XH-628GP-L, XH-628GP-S. Rows include: 対象別 (LPガス), 検知原理 (熱線型半導体式), 警報ガス濃度 (燃発下限値*), 警報方式 (ランプ赤点灯 プーザ警報音、自動復式), etc.

*4: 爆発下限界 爆発は、空気に対するガスの割合がある範囲になったときに起こる可能性がありますが、その範囲を爆発限界といって、最高濃度を爆発上限界、最低濃度を爆発下限界といえます。

施工説明 (施工される方へ)

1 施工される方へのお願いとご注意

- 警報器の取り付けは、この施工説明に従って指定された取り付けを行ってください。

- △警告 作業を行った場合に、取付作業者および使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- △注意 分解や改造はしないでください。警報器を落下させるなど、衝撃を与えないでください。

- △注意 警報器に耳を近づけて、警報音を聞かないでください。正しい取り付け位置に取り付けてください。

2 施工前の確認

2-1 梱包部品の確認

Table listing components: 取付金具 (1個), コード振れ止め (2個), 両面テープ (2枚), 点検ガス採取器 (1個), 木ねじ (2本), etc.

4 取り付け後の点検

4-1 初期動作の点検

電源プラグをコンセントに差し込む。ランプが緑色に約2秒間点灯後ゆっくり緑色に点滅し、約3秒後に点灯に変わり、警報器は監視状態に入ります。



4-2 ガス警報機能の点検

準備いただくもの: 点検ガス採取器 (付属品)、ガスコンロまたはガスライター (市販品) などガスが採取できるもの

- △注意 ● 付属の点検ガス採取器以外は、絶対に使用しないでください。

- ① ガスコンロまたはガスライター (市販品) を点火し、炎の高さを約5cmに調整する。

2-2 保証書・警告表示 [「警報器が鳴ったら」ステッカーへの記入]

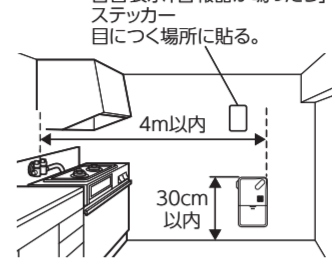
保証書の所定の欄に、販売店さまの名称・住所・連絡先を記入してください。警告表示 [「警報器が鳴ったら」ステッカー] の所定の欄に、販売店さまの名称と連絡先を記入してください。

2-3 取付位置の確認

取付位置については、お客さまとよく相談して決めてください。既存の警報器の使用金具に、新しい警報器を取り付ける場合についても、下記の正しい取付位置に取り付けられているかを確認してください。

〔正しい取付位置について〕

- 床面から30cm以内の高さで、ガス器具や元栓 (ガス栓) の最も速いところより水平距離で4m以内の場所へ取り付けしてください。



〔取り付けてはいけない場所について〕

- 以下の場合には、絶対に警報器を取り付けしないでください。

3 取り付けかた

3-1 警報器を取り付ける前に

- △注意 ● 警報器の前に物を置いたり、取り付けたりしないでください。

おねがい

- 取付位置は、P.16 [2-3 取付位置の確認] の正しい取付位置を守った上で、電源コードの距離・マイコンメータ・外部機器との接続線の長さ・端子カバーを開けたときの記録のしやすさ・取付金具に警報器を引っ掛けるための隙間などを確認して決定してください。

〈取付金具を使用して、木質壁・コンクリート壁・タイル壁に取り付ける場合〉

- △注意 ● 取付位置の材質・強度を確認し、土壁や強度の弱い合板には取り付けしないでください。

〔木質壁・コンクリート壁の場合〕

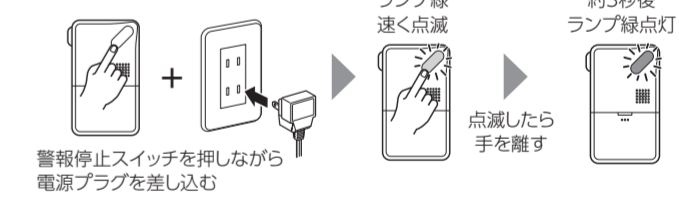
- 取付金具を付属の皿木ねじ (長さ13mm、2本) で壁面に固定する。

〔タイル壁など木ねじが使用できない壁の場合〕

- ① 取付位置のゴミや水気、油気などをふき取る。

5 交換期限お知らせ機能を解除する場合

出高時、交換期限お知らせ機能が働いています (警報器の交換期限を過ぎたことをランプの緑色の点滅でお知らせする機能です)。



6 廃棄について

危険物・適正処理困難物ではありませんので、各市町村で定められた方法にしたがって廃棄してください。

7 お客さまへの説明について

7-1 警報器の説明

- ① 警報動作および点検結果の説明。

7-2 お客さまへの周知事項

- ① 警報器の交換期限のお知らせ (本体に表示)。